

- 1) まず、一切説明せず、「どうすればいいのかな?」とだけ言うて与える。
  - 2) 先へ進まない場合は、読ませる。
  - 3) 読みが困難がある場合は読んで聞かせる(△)。
- 3) 描いた絵のデインターについて対話するとよい。

- a) 問題意図の読み取り。
- b) 上中下×右中左の位置関係の読み取り。
- c) 作画表現。描いた絵の充実度と表現力の要因となる。

したの ぶんを よんで、  
えを かきましょう。



したの たなの みぎがわに  
ぶたのおきものが かざって  
あります。

まんなかの たなの ひだりがわに  
かびんがあります。

うえの たなの なかほどに  
おきどけいがおいて あります。

したの たなの まんなかに、  
あなたの だいじな  
たからものが おいて あります。
